令和3年度 第2号

令和3年5月20日

平野小中地域学校協働活動



いころの里通信



平野中学校 HP: http://hirano-j.esnet.ed.jp/ • 平野小学校 HP: http://hirano-e.esnet.ed.jp/

愛媛県が新型コロナウイルス感染症予防対策について、警戒レベルが最も高い「感染対策期」を5月末まで延長しました。なかなか新年度の活動ができず、悶々としています。

そんな中ですが、中学校ではシトラスリボン作りを全校生徒で取り組み、先生方も巻き込んで制作活動に励んでいます。

小学 1 年生は、そのシトラスリボンについてのお話を聞き、名札にシトラスリボンを付けました。その後、中学校へシトラスリボン探しに出かけ、隠れシトラスリボンを見つけては楽しんでいました。

こうやって、シトラスリボンの思いを受け継いでいってくれると嬉しいですね。



4月28日(水) 全校シトラスリボン作り 中学校

全校生徒によるシトラスリボン作り。

各委員会に分かれ、先輩が 後輩へ教えたり、友達同士で 教え合ったりして、たくさん 作りました。

今回は、先生方も一緒に作りました。



CITRUS-RIBBON.COM 大洲市立平野中学生の手づくりシトラスリ ボンをどうぞ

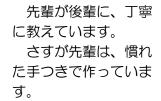
室長委員会・保健委員会・ 図書委員会・人権委員会の 4つの委員会で、それぞれ 責任を持って取り組みました。

先生も挑戦中!!













4月27日(火) 小1 シトラスリボンについて





名札に付けている シトラスリボン



中学生ペープサート動画撮影風景







新1年生に、シトラスリボンについてお話を させていただきました。

2年生から6年生、中学生が名札に付けていて、きっと何だろうと思っていたと思いますが、 分かってくれたと思います。

前日には、コロナ禍の不安に寄り添う絵本「ねえ、その気持ち、話してみて」のペープサート動画(前年度中学3年生が制作)を視聴していて、コロナについての偏見や差別はいけないこと、医療従事者へは感謝することを素直に理解できたと思います。さらに、このシトラスリボ

ンを付けることで、「コロナへの偏見・差別はしない。医療従事者に感謝している」気持ちをアピールすることができることも理解してくれたと思います。

さっそく、自分でシトラスリボンを名札に付けました。

その後、中学生がシトラスリボンを作っていることから、中学校に「シトラスリボンを見つけに行こう!」とみんなで探検。あちこちで、シトラスリボンを見つけては、盛り上がりました。





Hardmade with love from Hirano Juriant High School
Ozu Chy, Ghine Prefecture, Japan
Citrus Ribbon Project Outreach!
A message from Japan.
From the "normal" that we tack for granted.

lives.

In order to manage the spread of infection, we all had to make countless changes and soortfices.

think about how to safely move torward with our dolly lives. Hence, the Citrus Ribbon Project was born. With this ribbon, we would like to express our graftiate to and solidarity with those who are eth proling approvident promoter lives.

gratitude to and solidarity with those who are struggling every day to protect lives.

Community can only be protected if we treat each other with kindness.

Handmade with love from Hirano Junior High Sch Ozu City, Ehime Prefecture, Joseph



英語バージョン のメッセージカ ードもあります。 みんなで 広げよう、 シトラスリボン プロジェクト。

【編集後記】さて、どこにシトラスリボンがあるか、分かりますか? 皆さんも探してみてください。(福本)